

退職自衛官の現状について①

若年定年又は任期満了による退職者数

自衛官の現員数 (令和5年3月31日時点)

227,843人 

若年定年又は任期満了による退職者数 (令和4年度)

約8,800人

- うち若年定年退職者数 **約5,800人**
- うち任期満了退職者数 **約3,000人**

【参考】自衛官の階級と定年年齢

区分	階級	略称	定年年齢
若年定年制	陸将・海将・空将	将	60歳
	陸将補・海将補・空将補	将補	
	1等陸佐・1等海佐・1等空佐	1佐	57歳
	2等陸佐・2等海佐・2等空佐	2佐	
	3等陸佐・3等海佐・3等空佐	3佐	
	1等陸尉・1等海尉・1等空尉	1尉	56歳
	2等陸尉・2等海尉・2等空尉	2尉	
	3等陸尉・3等海尉・3等空尉	3尉	
	准陸尉・准海尉・准空尉	准尉	54歳
	陸曹長・海曹長・空曹長	曹長	
	1等陸曹・1等海曹・1等空曹	1曹	
	2等陸曹・2等海曹・2等空曹	2曹	
	3等陸曹・3等海曹・3等空曹	3曹	
	陸士長・海士長・空士長	士長	
	1等陸士・1等海士・1等空士	1士	
2等陸士・2等海士・2等空士	2士		

注) 令和6年(2024年)10月1日に、1佐から3佐、2曹から3曹の定年年齢を1歳ずつ引上げ

退職予定自衛官に対する再就職支援

自衛隊は精強性を保つため、多くの自衛官は、50代半ば(若年定年制自衛官)または20代~30代半ば(任期制自衛官)で退職することになります。

退職後の再就職の支援は、雇用主たる国(防衛省)の責務であり、将来の不安の解消や優秀な人材の確保のためにも極めて重要であることから、再就職に有効な職業訓練などの再就職支援施策を行っています。

■ 若年定年制自衛官の再就職支援



■ 任期制自衛官の再就職支援

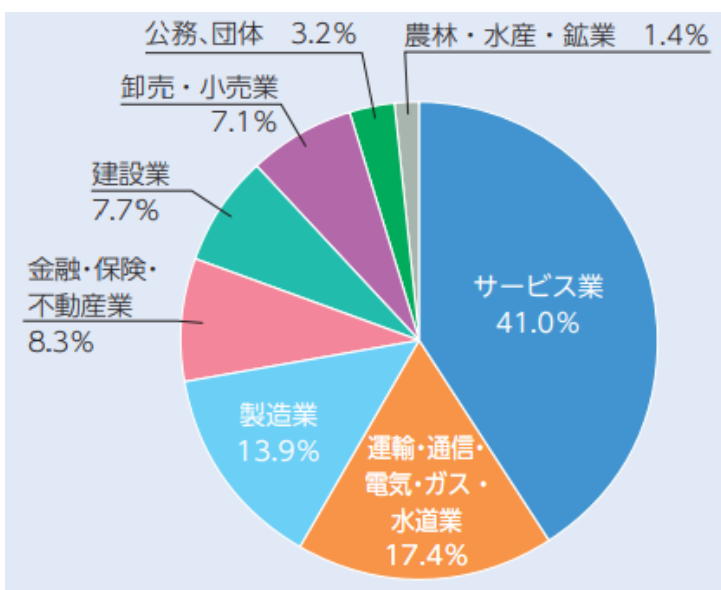


退職自衛官の現状について②

■ 再就職支援施策として行っている主な職業訓練（令和4年度実績） ※各区分ごとの職業訓練課目名は受講者の多い順で記載しています。

自動車運転	●大型自動車 ●普通自動車 ●大型特殊自動車 ●准中型自動車 ●中型自動車
施設機械等運転	●フォークリフト ●ボイラー技士 ●車両系建設機械 ●クレーン運転士 ●高所作業車
電気通信技術	●電気工事士 ●電気主任技術者 ●特殊無線技士 ●電気通信工事担当者
危険物等取扱	●危険物取扱者 ●第3種冷凍機械責任者 ●高圧ガス製造保安責任者
労務等実務	●ドローン操縦士 ●警備員検定 ●運行管理者 ●海技士等 ●倉庫管理主任者 ●社会保険労務士
情報処理技術	●マイクロソフトオフィススペシャリスト ●パソコン基礎検定 ●ITパスポート ●基本（応用）情報技術者
社会福祉関連	●介護職員初任者研修 ●メンタルヘルスマネジメント ●サービス介助士 ●福祉住環境コーディネーター
法務等実務	●宅地建物取引士 ●秘書検定 ●行政書士
その他	●防災・危機管理教育 ●ファイナンシャルプランナー ●日商簿記 ●TOEIC ●ネイリスト ●調理師 ●消防設備士 ●衛生管理者 ●マンション管理士 ●溶接技能者 ●自動車整備士 ●医療事務 ●介護事務 ●調剤報酬事務 ●医療保険事務

■ 再就職支援実績（令和4年度）



若年定年
退職者に対する再就職支援実績

再就職支援希望者数 **4,303人**

就職決定者数 **4,243人**

就職決定率 **98.6%**

任期満了
退職者に対する再就職支援実績

再就職支援希望者数 **1,227人**

就職決定者数 **1,215人**

就職決定率 **99.0%**